

「自鑪庁至烏斯蔵程站輿図」

ろちょうより うしぞうにいたる ていたんよす

“Map of the Routes from Luting to Tibet”

2014年12月9日(火)～12月23日(火・祝)

Tuesday, December 9 to Tuesday, December 23, 2014

会場 横浜ユーラシア文化館 2階常設展示室

「自鑪庁至烏斯蔵程站輿図」(鑪庁より烏斯蔵に至る程站輿図)は、中国四川省の西方からチベットへの道のり、さらに新疆、ロシアに至る地域の描かれたもので、この地域への旅行が命がけだった時代の詳細なルートマップです。

いつ、どこで、だれが描いたのか不明の作品で、かつては類例もなく、観察する以外に研究の方法がありませんでした。その後、2006年に北京の国家図書館に、2008年には北京大学によく似た絵図のあることが明らかになり、比較研究が始まりました。

類例の出現は、「いつ」に対してある程度明確な答えを示してくれましたが、「どこで、だれが」は依然不明です。そして更に「なぜ」

なぜ
だれが
どこで
いつ

この絵図を描いたのか、という新たな疑問が提起されることになりました。

このたびは、「自鑪庁至烏斯蔵程站輿図」を公開するとともに、同絵図実寸複製と、同じく実寸に拡大した類例2点の図録からのコピーを展示し、どこで、だれが、なぜ、この絵図を描いたのかをみなさまとともに考えます。

この絵図を
描いたのだろう...



「自鑪庁至烏斯蔵程站輿図」 絹本 彩色/40.5 x 308.3 cm/中国 清 19世紀末～20世紀初頭/横浜ユーラシア文化館蔵
“Map of the Routes from Luting to Tibet” Color on Silk/Hand-Painted/Late 19th Century-Early 20th Century C.E./China/Owned by the Yokohama Museum of EurAsian Cultures

会期の途中で展示場面を替えます。

■12/9(土)～12/14(日)東半分：ダルツェンドからラサまで ■12/16(火)～12/23(火・祝)西半分：ラサからロシア境界まで

開館時間	午前9時30分～午後5時(売券は午後4時30分まで)	Hours	9:30 a.m.-5:00 p.m.	Admission until	4:30 p.m.
休館日	毎週月曜日	Closed on	Mondays		
入館料	一般200円 小・中学生100円	Admission	200 yen for Adults, ¥100 for primary and junior high school students		

開催中の横浜都市発展記念館特別展をご観覧のお客さまは、ご観覧日当日に限り同特別展観覧券で本特別公開をご覧いただけます。毎週土曜日は、小学生、中学生、高校生は観覧無料です。「障害者手帳」、横浜市の「長寿のしおり」をお持ちの方には、料金の減額・免除の制度がありますのでお尋ね下さい。

横浜ユーラシア文化館
Yokohama Museum of EurAsian Cultures

〒231-0021 横浜市中区日本大通12/ 12 Nihon Odori, Nakaku, Yokohama/ Tel.045-663-2424 Fax.045-663-2453

みなとみらい線日本大通り駅 3番出口直結/ JR 関内駅南口、市営地下鉄関内駅1番出口から徒歩 10分/ 桜木町駅から市営バス「日本大通り駅県庁前」徒歩 1分